

2月ほけんだより

令和5年2月1日発行
新川崎みらいのそら保育園

空気が乾燥するこの季節はお肌も乾燥する季節。子どもの皮膚は薄く、バリア機能が未発達です。大人よりもずっと乾燥しやすく荒れやすいので保湿ケアを行いましょう。また、湿疹がある場合には早めに治療し、とびひなどで拡大するのを予防しましょう。

豆まきは注意と工夫を！

2月3日は節分の日。豆まきは楽しい行事ですが、いり豆は窒息の原因となりやすい食べ物です。のどにつまらせたり、くだけた豆が気管に入り、誤嚥を生じることがあります。3歳ごろまでは食べさせないようにしましょう。くだけた豆も危険です。また、家の中にまいた豆を拾って口に入れないように注意しましょう。

こんなものにも要注意！

いり大豆やナッツ類も3歳までは食べさせないように。



豆を食べるときは……

◆ 落ち着いて食べる

きちんと座らせ、大人が見守るところで食べさせましょう。



◆ 水分を一緒にとる

のどをうるおして、飲み込みやすくしましょう。

冬のあせもやとびひについて

あせもや**とびひ**は夏だけではありません！
厚着や暖房であたためすぎて、冬になるお子さんも増えています。床暖房の部屋に寝かせたらあせもができたという例もあります。冬の肌は寒さで血行がよくないため、湿疹がなおりにくいと言われますので、早めに受診しましょう。

<予防>

- 厚着しすぎない
- 室温の調節はこまめに行う
- 汗をかいたら拭き、着替える
- 毎日入浴して肌を清潔にする
- 保湿をして肌のバリアを保つ



現在発熱や呼吸器症状がある場合、新型コロナだけでなくインフルエンザの可能性もありますので、両方の検査を受けることを推奨します。診断された場合迅速にご連絡ください。



1月の報告

今月は新型コロナウイルス、感染性胃腸炎の感染症が発生しました。

●身体測定：

10日(1,2歳) / 11日(0歳) / 12日(3-5歳)

※14日「窒息事故防止について」の職員研修を行いました。

2月の予定

●身体測定：

8日(1,2歳) / 9日(3-5歳) / 10日(0歳)

●保健指導：24日「手洗いについて」(3-5歳)

●園医健診：28日(全クラス)

寒い冬は、つつい暖かい部屋の中で過ごしがちですが、園では冬でも戸外遊びを大切にしています。

冷たい空気に触れたり太陽の光を浴びることで五感を刺激し、「脳が活性化する」以外にも、「体力・免疫力の向上」、「生活のリズムを整える」など、子どもの成長にいいことがいっぱいです！ご家庭でも、一緒に体を動かして楽しんでみてください。

